

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	6. 福祉のまちづくり推進費		
項	1. 社会福祉費	細事業名			
目	1. 社会福祉総務費	担当課・係	社会福祉課	(執行課: 社会福祉課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳	県支出金								一般財源
要求額	1,000	30,200	要求	1,000								29,200
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	思いやりと希望にみちたまちづくり / 地域とともにつくる福祉のまちづくり / 鉄道駅等のバリアフリー化について、関係機						
	【鉄道駅バリアフリー施設整備の支援に関する業務】	施策体系コード	01-01-03-30-10			事業番号	89-1		
	鉄道事業者が行う駅舎のバリアフリー化に要する事業費の一部を補助するため、事前協議及び補助金交付事務を行う。	総事業費	73,900千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			20,000	23,700	30,200	0	0		

(事業実施に関する根拠法令)  
 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 高齢者や障害者を含む全ての人が、移動する手段として欠かせない鉄道駅を安心かつ快適に利用するため、鉄道事業者が行う鉄道駅のバリアフリー化事業に対し、その経費の一部を補助する。 平成20年度は、京成電鉄(株)が行うユーカリが丘駅のバリアフリー化事業(ホームエレベータ2基及び障害者用トイレの設置)に対し、事業費の3分の1を補助する。	(事業の目的) 鉄道駅のバリアフリー化を図ることにより、高齢者や障害者等が積極的に外出できるまちづくりを目指す。	(事業の効果) 高齢者や障害者等の社会参加を推進する。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点) 平成19年度は京成志津駅のバリアフリー化事業に対して補助した。	(見積についての特記事項)